

とねやま

編集・発行

大阪府立刀根山支援学校
本校教育部・訪問教育部
☎06-6853-0200
精神医療センター分教室
☎072-847-6951
阪大病院分教室
☎06-6876-5229
関西医大滝井病院分教室
☎06-6995-5215
関西医大枚方病院分教室
☎072-845-7033

<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama>

「新たな気持ちで」

校長 横山 強

みなさまには日ごろから本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。昨年度、私にとっては初めての支援学校勤務でしたがなんとか一年を終えることができました。これもみなさまのお力添えのおかげと、深く感謝いたしております。あらためてお礼申し上げます。

さて、「障害者の権利に関する条約」が、平成18年12月に国連総会で採択されました。日本政府は早期の締結を目指し、障害者基本法の改正、障害者差別解消法の成立など必要な国内法令の整備等を進め、平成26年1月20日に批准し、同年2月19日に効力を生ずることとなりました。

この条約の中で、教育についても記載されており、同条約が求めるインクルーシブ教育システムについて、人間の多様性の尊重等の強化、障がい者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組みであり、障がいのある者が一般的な教育制度から排除されないこと、自己の生活する地域において初等中等教育の機会が与えられること、個人に必要な「合理的配慮」が提供される等が必要とされています。

二年目を迎え、学校に慣れたことを強みにし、しかし、新たな気持ちを忘れずに、国の動きや府の方針を踏まえつつ、本校の課題に取り組んでまいりたいと思っております。今年度も本校の教職員、医療関係者と保護者の皆さまとも連携・協力して教育活動を展開してまいりたいと存じます。

教頭 堀 茂樹

教頭 山口 守

昨年度は本校教育部、訪問教育部を担当させて頂きましたが、今年度は分教室の担当となりました。よろしく申し上げます。

分教室に訪れる回数が多くなり感じることは、入院している病院ごとでそれぞれの病気は異なりますが、皆さんが治療しながら、一生懸命に学習に取り組んでいるということです。また、分教室でもいくつかの行事があり、行事にも積極的に取り組んでいただいています。

「阪大分教室」では、先日「大運動会」が行われました。病棟のテイルームお借りして、お昼休みを挟んで6つの種目が行われました。日頃の練習の成果を発揮して、「ストラックアウト」という種目では満点が出ました。

「精神医療センター分教室」では小学部と中学部修学旅行がありました。行先はどちらも京都方面(1泊2日)で。普段、分教室では体験できない様々な活動に取り組み、貴重な経験をして学校に帰りました。

この4月に新しく着任しました山口です。3月まで高等学校に22年間勤務しておりましたので、支援学校については何もわからず戸惑いの連続でしたが、ようやく仕事にも慣れてきたところです。

刀根山支援学校は、都会にあるにも関わらず緑が多い学校です。4月当初には桜が美しく迎えてくれましたし、今はたわわに実った枇杷の実をカラスがついばんでいます。子どもたちの日々の勉強も、自然のリズムに左右されます。自然は単なる環境(外にあって周りを取り囲んでいるもの)ではなく、われわれを包み込んでいるものなのでしょう。

そんな自然に包まれて、今日も本校の子どもたちは元気に活動をしています。勉強だけでなく、登下校時の元気な挨拶や休み時間に友達とはしゃぐ声。そんな学校が、子どもたちにとっても保護者の皆さまにとっても、安心して安全な場所であり続けるように尽力していきたいと思います。

本校教育部

☆春の親子校外行事☆

「万博記念公園」5月1日(金)に生徒8人保護者8人と教員で蛭池よりモノレールに乗って万博記念公園に行きました。園内では、「高等部3年生」「高等部1・2年生・中学部2・3年生」「中学部1年生」の3グループに分かれて園内を散策しました。高3年は、上津道をゆっくりと散策しながら公園の西の端にある花の丘を目指しました。途中では木の名前を当てるクイズなどをしながら丘に向かいました。花の丘に到着するとあたり一面に広がったポピーが満開で風が吹くとカモミールの香りがほのかに匂い気分良く散策ができました。高1・2の2名と中2・3年生の2名の計4名は、自然文化園や日本庭園を散策しました。午前中は日本庭園を目指して途中でチューリップや咲きかけのバラを見ました。たどり着くまで暑い道のりでしたが、園内の水辺にある中央休憩所で涼みながらランチタイムをすごしました。その後、自然観察学習館に入って、動物の模型や虫の標本を見ました。暑かったですが、充実した一日を過ごせたと思います。中学部1年生は3人で「自然観察学習館」や「花の丘」などを見学しました。3人でどこへ行くかを相談し、地図を見ながら行動しました。日差しの強い中、大きな芝生の広場でレースをしたりと園内を走り回ったり叫んだり一日中元気いっぱい3人でした。帰るころには疲れた様子もありましたが、それ以上に教員の方がバテバテで若い力には勝てませんでした。それぞれ春の一日を楽しく過ごしたようでした。

☆パソコン交流会☆

今年度は、昨年に引き続いて「iPadで遊ぼう!」をテーマにいろいろなアプリを体験しながら、校内をウォークラリーして楽しみました。

まず、多目的室に集まって、くじ引きアプリを使って、2つの班に分けられました。それぞれの班が3つの教室と多目的ホールを順に回って、パソコンを起動させるためのパスワードの文字を1つずつ集めました。カメラアプリで変身写真を撮ったり、ハリウッドさながらの動画を撮影したりしました。

音のアプリでは、鼻歌や台詞で曲を作りみんなで盛り上がりました。ぬり絵アプリで自分のぬり絵が立体的に飛び出して動くという仮想現実を体験しました。多目的ホールでは、ゆっくり走ったり、速く走ったり、思い思いのスピードで走りを楽しみながら、自分の電動車いすの速度を計算アプリで出しました。最後にホールに集まり、パスワードでパソコンを立ち上げて、それぞれの班がiPadで撮った写真を見て全員で楽しかったパソコン交流会振り返りました。



訪問教育部

入学・進級おめでとう!

■■■愛仁会リハビリテーション病院■■■

4月10日(金)、小学生1名が入学しました。児童は、ネクタイをしたカッコいい服装で参加しました。在校生は、みんなお祝いのうちわを持って迎えました。主治医の先生をはじめたくさんの来賓の方が出席してくださいました。また、病棟スタッフの方が、「入学おめでとう」の素敵な看板を作ってください、楽しい雰囲気の中、みんなで入学を祝いました。



■■■愛仁会高槻病院■■■

4月10日(金)、1名の小学生を迎えました。児童は、かわいらしいワンピース姿で参加しました。感染予防のため、参加者が限られましたが、主治医の先生をはじめたくさんの来賓の方も参加くださり、心温まる雰囲気の中、入学を祝いました。



■■■森之宮病院■■■

4月9日(木)に始業式が行われました。いつもより少し緊張した面持ちで、校長先生の話をしっかり聞くことができました。現在の学習も意欲的がんばって取り組んでいます。



精神医療センター分教室

◆◆◆校外学習◆◆◆

春の暖かな日ざしの中、「星のブランコ」がある「ほしだ園地」に校外学習に出かけました。

小学部4名、中学部1名の計5名で、和気藹々とした雰囲気の中、朝のチェックと行程確認等を済ませて出発しました。

ちょうどこの日は京阪電車で「トーマスフェア」が開催中でした。電車に描かれているイラストを見て、子ども達が歓声をあげるなど、電車移動の時間も楽しく過ごすことができました。



私市駅につき、いよいよ登山を開始しました。途中小休止をいくつか挟みながら、木製の小路、ピトンの小屋のクライミングウォールと次々と変わる景色を見ながら元気に歩いて行きました。ピトンの小屋を過ぎると、子ども達の体力に応じて2つのグループに分かれ、本格的な登坂にのぞみました。幾分、言葉少なげになりましたが最初の目的地である「星のブランコ」まで無事到着することができました。「星のブランコ」では高さ50mの絶景を見ながら、向かいの山に向かって「やっほー」とやまびこの返答を楽しみました。

やまびこの後は、広場でお昼ご飯をたべました。自然の空気をすいながら、みんなで食べるお弁当はきつとおいしかったことと思います。

その後、展望台で京阪地区を一望した後、帰途に着きました。帰り道でも山での出来事を話しながら下山しました。とても充実した校外学習でした。



◆◆◆修学旅行◆◆◆

青葉の香りの心地よい風がふく中、小学部の修学旅行を決行しました。

日本の文化や自然を楽しむために、旅行先は京都になりました。1日目は、十二単を着ての記念撮影やトロッコ列車で自然を感じるなどの活動をしました。2日目は、平等院鳳凰堂に行き、日本文化について学習しました。

学校に帰ってくると疲れた様子も見られましたが、良い思い出になってくれたと思います。



阪大病院分教室

◎防犯教室

5月14日(木)

警察官に来ていただき、危険な目に遭いそうになった時の対処方法を教えていただきました。知らない人に声をかけられてもついて行かない、独りで行動をしない、大きな声で助けを求めると、自分の身を安全に守るためのお話をしていただきました。



◎看護の日展示

5月12日(火)～15日(金)

阪大病院の外来棟正面の入り口に、院内学級の児童生徒が作った作品が展示されました。画用紙に可愛らしく描かれたカメレオンの作品や、「希望」と力強く描かれた書道の作品などが展示され、来院された方々に見ていただき大変好評でした。



◎大運動会

6月12日(金)

病棟6階テイルームで小学部の子どもたちによる大運動会が行われました。「セブンポップス」チームと「ゴロゴロモンスターズ」チームとに分かれて競技を楽しみました。



午前中は「はこんではこんで」、「レインボー玉入れ」、「ストラックアウト」、「渋柿ボーイ！」の4種目を行いました。「はこんではこんで」は風船やボールを湯桶でとりの人へ送っていくゲームで、スピードと慎重さが

問われます。「渋柿ボーイ！」は渋い柿を相手の陣地へポイポイ投げ入れるゲームです。レインボー玉入れには校長先生も参加し、ストラックアウトは満点も出ました。



午後はカーリングとパターゴルフの競技をしました。



ベッドサイド生も「渋柿ボーイ!」「ストラックアウト」をベッドで楽しむことができました。対戦相手チームにも拍手を送って、とても楽しい雰囲気の大運動会となりました。

関西医大滝井分教室

関西医大枚方分教室

今年度は、例年と異なり、4月中に中学生在籍が10名を超えた滝井分教室。勉強する時も、休み時間もとてもにぎやかでした。



そんなみんなにもお別れの時がやってきました。授業の合間に、みんなでwiiをしたり、



たくさん話をしてお別れました。職員一同、院内学級での経験を活かして、成長してくれることを願っています。



種をまきました☆

1年生はあさがお、3年生はハウセンカを植えました。土を触りたいけれどぐっと我慢。手袋をはめてから、土に穴を空けて種を植えました。外に出ることができる日は水やりを頑張っています。



ハウセンカ



あさがお

お水とお日さま、そしてみんなの「大きくな〜れダンス」のおかげでぐんぐん育っています☆

保健指導

滝井分教室では、月に1度、中宮分教室から養護教諭の先生に来ていただき、小中学部合同で保健指導を行っています。「発育測定」「熱中症について」「歯磨き指導」のテーマで行いました。



「歯磨き指導」では歯を染めての指導。中学生は恥ずかしそうな面持ちで指導を受けていました。虫歯には気をつけましょうね。

季節の作品

小学部在籍は2名。優しく手本を見せてくれる6年生のお姉さんと、誰にでも気さくに話しかける笑顔がすてきな、妹のような4年生。二人は、季節に応じた作品づくりをしています。写真はあじさい。とても丁寧に花を一輪一輪折ってのりづけして仕上げている方がお姉さんの作品。いろんな形に紙をちぎり、折った花も一緒にのりづけしてある方が4年生の児童の作品です。

七月の七夕に向けて、色紙の飾りも作成中です。出来上がりが楽しみです。



P T A からの報告

今年度の役員は以下の通りです。(敬称略)

会長	〇〇 〇〇	(本校教育部 保護者)
副会長	〇〇 〇〇	(本校教育部 保護者)
書記	〇〇 〇〇	(本校教育部 教職員)
会計	〇〇 〇〇	(事務長)
	〇〇 〇〇	(訪問教育部 教職員)
会計監査	〇〇 〇〇	(本校教育部 保護者)
	〇〇 〇〇	(本校教育部 保護者)

各部・分教室の担当教員は以下の通りです。

本校教育部	: 〇〇	訪問教育部	: 〇〇
阪大分教室	: 〇〇	精神医療分教室	: 〇〇
関西医大(滝井)	: 〇〇	(枚方)	: 〇〇

日頃、なかなか学校全体としては活動しにくい本校のPTAですが、年2回(夏号)(冬号)の俳句集の発行なども含めて、刀根山支援学校の一員として楽しく活動していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。